

手紙で広がる、
みんなで取り組む

さっぽろっこの かんきょう大作戦!

市内の多くの学校で、環境を守るためのさまざまな取り組みが行われています。
それらの取り組みについて、現在、学校と市長が手紙のやりとりをしています。
ここでは、そのやりとりの内容と、子どもたちの特色ある取り組みについて紹介していくよ!



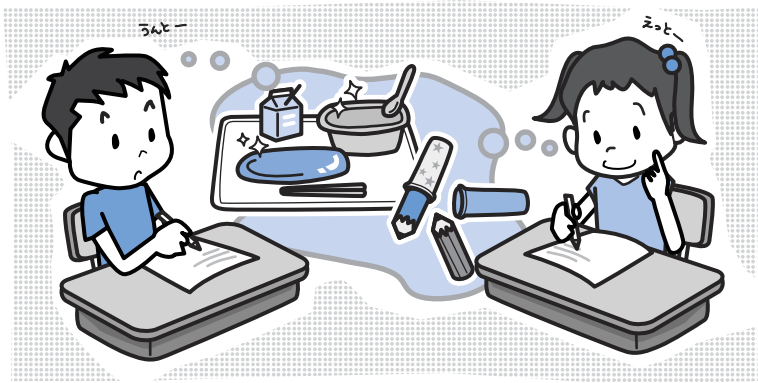
「環境を守るために、みんながどんなことをしているか、教えてほしい」。
そう書かれていました。

かんきょう
小学校での
おはなし

1

※かんきょう小学校は
架空の学校です

昨年7月、市長が全市立小中学校、高校の児童会・生徒会にあてて手紙(かんきょう元気通信)を送りました。

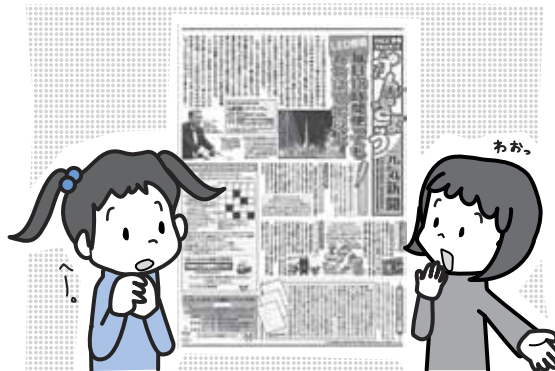


「鉛筆を使い切るようにしているよ」「給食を残さず食べています」。
かんきょう小学校の児童は、みんながいつも行っている、環境に優しい行動を書いて、市長にお返事を送りました。

2

約400通の返事が届き、各学校がさまざまな環境に優しい取り組みをしていることが分かりました。

「うちの学校でもやってみよう」。
ほかの学校のことを知ったかんきょう小学校のみんなは、環境のためにもつがんばろうと思いました。



すると、市長からお礼の手紙と、「かんきょう元気新聞」という壁新聞が届きました。そこには、ほかの学校で行われている活動が書かれていました。

3

11月にかんきょう元気通信第2号を送り、10月と1月には小学5・6年生に「かんきょう元気新聞」を配りました。